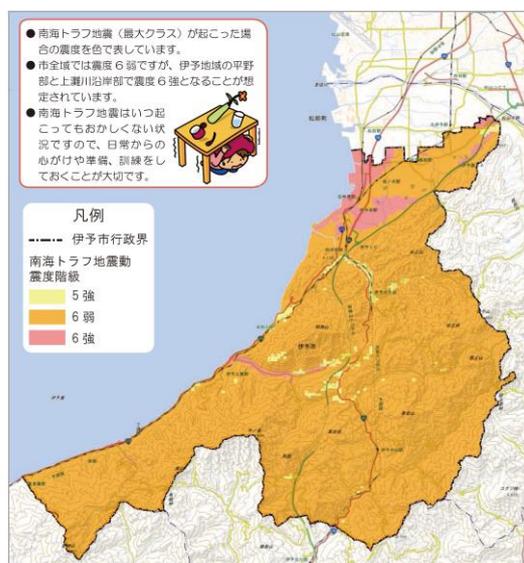


過去の地震災害に学ぶ —伊予市の南海地震史—

本年は昭和21年12月の昭和南海地震から70年にあたります。昭和南海地震では、愛媛県内で死者26名、伊予市でも家屋の倒壊により多くの方が犠牲になっています。この南海地震は100年から150年ごとに周期的に発生することが知られており、伊予市でも江戸時代の南海地震でも大きな被害が出ています。今後30年以内に約70%の確率で発生が予測される南海トラフ巨大地震の備えとして、まずは地元の地震被害の歴史を紹介し、過去の災害に学ぶ機会としたいと思います。



想定される伊予市の南海トラフ地震震度分布図
出典：「伊予市総合防災マップ」（平成28年3月伊予市作成）

- 開催日時 平成28年12月23日(金・祝日)
14時00分～2時間程度
- 開催場所 郡中地区公民館（旧ふるさと創生館）1階大ホール
伊予市灘町359-3 電話089-982-3508
- 講師 大本 敬久 さん（愛媛県歴史文化博物館専門学芸員）
- 参加料 無料（申し込み不要。ご自由に参加ください。）

【主催】伊予市教育委員会・伊予市文化協会

【協力】愛媛県歴史文化博物館

【お問合せ】伊予市教育委員会社会教育課 文化財・文化振興 水木

TEL 089-989-9872 FAX 089-983-4353